



平成 28 年 11 月 9 日

各 位

会社名 星 和 電 機 株 式 会 社  
代表者名 取 締 役 社 長 増 山 晃 章  
(コード 6 7 4 8 東証第 2 部)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 望月 友彦  
(TEL. 0774-55-8181)

## 特別損失の計上、第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算において、下記の特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

平成 26 年 2 月 24 日「厚生年金基金の特例解散に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、当社が加入する「京都機械金属厚生年金基金」は、平成 26 年 2 月 20 日開催の代議員会において特例解散の方針を決議いたしました。

同基金の解散に伴う不足金の負担額の確定は、同基金の解散業務終了時点となります。それまで約 2 年を要する見込みですが、同基金より特例解散申請に当たり現時点の代行積立不足額に基づく当社負担額（概算）の通知を受けましたので、平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算において 509 百万円を厚生年金基金解散損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

上記の特別損失の計上による業績への影響等につきましては、「2. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異について」および「3. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正について」をご参照ください。

2. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異について

(1) 第 2 四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想値 (A)	百万円 8,150	百万円 △650	百万円 △680	百万円 △700	円 銭 △57.89
実績値 (B)	7,928	△338	△336	△770	△63.73
増減額 (B) - (A)	△222	312	344	△70	
増減率 (%)	△2.7	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	9,234	△496	△506	△324	△26.79

(2) 差異の理由

売上高につきましては、ほぼ前回発表のとおりです。

利益面につきましては、道路情報機器において、採算性の良い案件の売上がこの期間に上がったことにより、営業利益、経常利益は前回発表予想を上回ることになりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益については、特別損失を計上したことにより、ほぼ前回発表のとおりとなりました。

3. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,000	百万円 1,250	百万円 1,200	百万円 1,100	円 銭 90.97
今回修正予想 (B)	24,000	1,250	1,200	600	49.62
増減額 (B) - (A)	0	0	0	△500	
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	△45.5	
(ご参考)前期通期実績 (平成 28 年 3 月期)	23,397	662	648	527	43.59

(2) 差異の理由

売上高、営業利益および経常利益の修正はありませんが、特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上